

第1章 金融・資産運用特区と国際金融センター構想について

**第2章 各地域からの特区支援要望について**

第3章 特区構想の背景と各地域の取組み

第4章 資産運用立国に向けたそれぞれの役割

# 特区で各地域が目指す方針と主な支援要望（概要）について

## 東京都

サステナブルな社会を実現するアジアのイノベーション・金融ハブ

- サステナブルファイナンス 海外投資家運用益源泉徴収の廃止や再生可能施設投資への税制優遇 など
- グローバルなスタートアップ 上場ベンチャーファンド投資への税制優遇措置など
- 英語でビジネス 海外関係者の在留資格創設 など

## 大阪府・大阪市

未来社会の実現に向けたチャレンジ特区

- 海外からの入りやすさ
- ビジネス、生活をはじめやすく
- ビジネス展開しやすく
- 在版企業の活性化、府民資産形成向上



## 福岡市・福岡県

スタートアップ金融・資産運用特区

- スタートアップ支援 IPOキャピタルゲイン減免、ストックオプション上限緩和、エンジェル税制緩和 など
- プロ向けファンド 自己募集要件見直し、運用業規制緩和
- 証券会社、金融機関取組み 未上場株への取得勧誘解禁、スタートアップへの出資緩和

## 札幌市・北海道

GX投資に関するアジア・世界の金融センター

- GX、金融特区の設立
  - GX投信組成支援
  - GPIF等のGX投資誘導
  - GX推進機構の一部機能移転
- 水素、洋上風力関連産業、蓄電池、次世代半導体、電気及び水素運搬船、海底直流送電網、データセンターなどの企業誘致と集積